

<保護者の皆様より記述にいただいたご意見>

- ・校門が出来て少しは安全になったかなと思います。
- ・「授業中(体育の時間)によその人が入ってくる」といっていたので、正門や棚田側に門ができて安心しました。
- ・トイレが、本館校舎内にないこと、洋式トイレが少ないことで子どもたちが不便に感じていると思います。
- ・スクールバスを無償化して頂けると助かります。
- ・通学についてですが、小吹台と中学校間しかスクールバスがないのがずっと疑問です。共働きの家庭も多く、朝の忙しい時に送迎しないといけない、帰りも大変です(特に短縮等で迎えが早いとき)。小学校のバスのようにコースで回ってもらうなど、皆が平等に通学できるよう早急に何とかして頂きたいと思います。
- ・子どもの登校日は全てスクールバスを運行してほしいです。長期休暇中の送迎は大変でした。その他は、先生の目もよく行き届き、受験に関してもしっかりとフォローして下さっているのも、他校と比べてもよくして頂いている方だったので、この中学校へ通わせてもらって良かったと思います。
- ・クラブ活動(文科系)を増やしてほしい。
- ・部活動では、入りたい部もなく、新しく作りたいという声もなかなか聞き入れてもらえない。魅力ある学校には程遠いと思います。
- ・クラブ活動では、子どもたちの話をきちんと聞いて下さり、活動方針などについて何度も話し合っていたいただき感謝しています。強制的に「やればよい」とは絶対に言わず、時間がかかっても子どもたち自身に考えさせることを毎回していただき、私も見習わないといけないと思います。
- ・学校教育アンケートはとてもよい取り組みだと思えますが、保護者に伝わってきてない部分が多いような気がします。
- ・毎年、学校教育アンケートを行っていますが、個人的に記述しても全然改善されていません。よりよき中学校を目指すアンケートをするならきちんと改善してもらいたいです。
- ・文化発表会がとても良かったです。中学生になってもこんなに一生懸命大きな声で、全員の力で、頑張っている姿はとても感動的でした。
- ・よくやって頂いていると思います。
- ・少人数の為、勉強面でも一人ひとり丁寧に見ていただき安心してます。
- ・子どもはあまり学校での様子も話さないし、手紙も全く出さないのも、様子がわからない。メール配信で手紙・進路や学級通信など渡したことを流してもらえると、学校での様子が少しはわかると思います。
- ・今の学校のままでいいが、校則が厳しい気がします。

- ・懇談では、普段のクラスでの子どもの様子など教えていただき、とても嬉しかったです。子どものことを認めて尊重してもらえていると感じました。成績の面でも各教科の先生方からのメッセージを教えて頂けて、子どもも嬉しかったと思います。やる気につながるなと思いました。
- ・テスト前の課題が多く、テスト勉強があまり出来ないと言っています。課題をすればテスト対策になるのであればいいのですが、こなすのでいっぱいばいばいの様です。
- ・学校の授業だけで理解できれば良いのですが、今の中学生は、塾で理解を深めることが当たり前になっています。特に、受験に向けての対策は塾に頼るのが普通になってきています。部活をして、塾に行って帰れば22時を過ぎ、その後に学校の宿題を済ませて寝るのが1時くらいになる日も多々あります。次の日は寝不足になり、朝起きられません。宿題は必要なものであることは十分に分かっているつもりですが、各教科でそれぞれの先生がけっこうな量で宿題を出すと重複してしまい、すごい量になってしまう日があります。塾の宿題も子どもたちはたくさん抱えています。現状の中学生の生活を少し考えていただき、宿題の出し方を考えていただきたいです。寝不足は、健康面にひびいてきます。だからといって、提出物が遅れると成績にひびくので子どもたちは必死です。部活によっては朝練もあります。忙しい子どもたちの生活を少し考えていただきたいです。宿題も、今日言って、明日提出とかはやめてほしいです。提出日に余裕を持って計画的にできるようにしてはどうでしょうか。
- ・村の子どもたちは大家族で育てられ、枠を外れ過ぎる子の少ないとても良い環境です。今後一気に子どもの人口が減ることが予想されています。この際、今が最後のチャンスという時期、思い切った改革をされてもよいのではないかと思います。先生は教育のプロです。生徒を信じて本当に大切な力を身に付けさせて欲しいと思います。「ブラック校則」と巷で言われる校則がいまだに採用されている事も自分で自分のスタイルを選ぶという力を邪魔していると思います。生徒から声が上がるとい問題ではなく、何が大切なのかをプロとして判断され、導いて頂きたいお願い致します。
- ・小中一貫校にしてほしいと思います。大人数や学年を超えて、学べる事、学ばなくてはならない事もあると思います。
- ・「違いを認め合う」と言いながら、決められた見た目、ルール、頑張る方向性、「自主性を持って」と言いながら、決められたルールに従わざるを得ない状況など学校には矛盾がいっぱいです。子どもの「今」が大切にされていないと感じることが多いです。大きな制度改革がない限り実現は難しいと思いますが、まず先生の働く環境を良くして(長時間労働をなくすなど)、先生が自分の生活を大切にすることで、子どもたちにも愛を持って接していくパワーになっていくと思います。

